白泉社文庫セレクション

テーマ 美内すずえ 特集

大阪生まれ。射手座のB型。高校2年の時「山の月と子だぬきと」でデビュー。 昭和 51 年(1976 年)より「花とゆめ」に掲載されている「ガラスの仮面」はアニメ化・舞台化されるなど幅広い人気を集めている。 ほかに「黒百合の系図」「妖鬼妃伝」「聖アリス帝国」 など多数。 読者をひきつけて離さない巧みなストーリーを展開する作風で熱狂的に支持されている。



ガラスの仮面 1~26巻

解説:中村保雄(1巻)、赤川次郎(2巻)、大竹しのぶ(3巻)、 日向章一郎(4巻)、清水きよし(5巻)、辻 真先(6巻)、 中島 梓(7巻)、林真理子(8巻)、鴻上尚史(9巻)、 林葉直子(10巻)、今野登茂子(11巻)、呉智英(12巻)、 七島伸治(13巻)、工藤夕貴(14巻)、森村 桂(15巻)、 小川範子(16巻)、市川染五郎(17巻)、家田荘子(18巻)、 富田靖子(19巻)、蜷川幸雄(20巻)、森下典子(21巻)、 柳美里(22巻)、安達祐実(23巻)、対談・梅若玄祥(24巻)、 小長井信昌(25巻)、TAKAHIRO(26巻)

幻の名作「紅天女」復活を目指す月影千草は一見平凡な少女・北島マヤの底知れぬ 才能を見抜きマヤを後継者に育て始めた。一方、13歳にして演技の天才と呼ばれる 姫川亜弓も親の七光りを超えるべく「紅天女」にのめりこんでいき二人は永遠のライバルとなる……。そして、月影の計画を妨害する大都芸能・速水真澄らの陰謀——「紅 天女」をめぐり様々な人間の想いが激突する。万人の胸を熱く揺さぶる大演劇ロマン。



聖アリス帝国 美内すずえ傑作選2

収録作品:

聖アリス帝国 PART-I 空飛ぶ黄色いリンゴ/ 聖アリス帝国 PART-II 放課後の魔女/ 聖アリス帝国 PART-II 女王陛下にケイレー!/ 聖アリス帝国 PART-IV 怪盗ゼロ参上/ ダイナマイト・みるく・パイ/ふたりのメロディ

解説:石子順

※巻末に美内すずえ作品リスト(2p)収録。

聖アリス学園に転校してきた花木桃子。だが、その学校はまったく奇妙なところだった。 絶対的権力を握る女王・大和火美子。そして、一般生徒より特別な待遇を与えられた我が者顔の貴族たち。そんな一風変わった学校の様子に驚いてばかりの桃子だったが、ある日怪盗ゼロと呼ばれる黒いマントに黒いマスクの少年と出会う。彼は一体何者なのか——!?



13月の悲劇 美内すずえ傑作選4

収録作品:

13月の悲劇/金色の闇が見ている/冬のひまわり/ポリアンナの騎士

解説:荷宮和子

※巻末に美内すずえ作品リスト(2p)収録。

マリーは、独身人気俳優ラリー・ベンスンの実の娘。だが父との関係を公にできず、母の死をきっかけに寄宿学校・聖バラ十字学校へ転入することに。そこで彼女を待っていたのは、厳しい校則と一様に暗い顔をした生徒たち…。そして、水曜日の礼拝で学校が信奉する主ルシフェルの洗礼を受けたマリーは、学校への不信を募らせるが……?



虹の戦 美内すずえ傑作選6

収録作品:

虹の戦/雪の音/雪の日/ふりむいた風/クリスマスの奇跡 解説: 石子 順

※巻末に美内すずえ作品リスト(2p)収録。

美濃と尾張の和睦のため斎藤道三の娘・濃姫は人質として織田信長のもとへ輿入れ した。信長は大うつけ呼ばわりされ、織田家の世継ぎとしての地位は盤石ではなかっ た。だが、跡目争いに乗じて尾張を乗っ取ろうとした道三を追い返した時、濃姫は、 信長の本当の姿を知り天下統一のその日までついていく決意を固めたのだった。



妖鬼妃伝 美内すずえ傑作選1

収録作品:

妖鬼妃伝/白い影法師/みどりの炎 ※巻末に美内すずえ作品リスト(6p)収録。

ほんの偶然から降り立った地下鉄角宮駅。その駅に出入り口をもつ帝国堂デパートへ忘れものをとりにいったまま戻らず、怪死体となって発見された親友。秋本つばさは謎を解明しようと閉店後のデパートに潜入する。そこで彼女が見たものは――!? 霊能力者の九曜久秀の協力も得て、おそるべき謎の正体がしだいに明らかになるが……。千年もの長い時を生き続ける "妖鬼妃" とは!?



白ゆりの騎士 美内すずえ傑作選3

収録作品:

白ゆりの騎士/アマランスの女王

解説:石子順

※巻末に美内すずえ作品リスト(2p)収録。

15世紀のフランス。ドンレミ村の地主の娘ジャンヌ・ド・アルクは、ある日、神の声を聞いた。「剣をおとり、ジャンヌ! フランスを救うのはおまえです!」と…。折しも、フランスはイギリス軍との戦いに苦戦を強いられ、前衛オルレアン城は降伏か飢え死にを待つばかりであった。フランスを救うために立ち上がったジャンヌを待つ運命やいかに——!? 雄大なスケールで描く美内すずえの歴史大口マン!!



王女アレキサンドラ 美内すずえ傑作選5

収録作品:

王女アレキサンドラ/帰らざる氷河/炎のマリア/真夏の夜の夢

解説:石子順

※巻末に美内すずえ作品リスト(2p)収録

アレキサンドラは 6歳の時、父フレデリックスの即位によって王女となったが、不幸な事故のため8歳で失明してしまう。孤独と不安に悩む彼女をかばってくれた母は「おまえにできることは人を信じること――」と言い残し病死した。父は再婚したが世継ぎにめぐまれなかった。そして…突然の死。王位継承者となったアレキサンドラは、母の言葉を胸に、戴冠式へ向かうが――。



魔女メディア 美内すずえ傑作選7

収録作品:

魔女メディア/人形の墓/ビクトリアの遺書

解説:石子順

※巻末に美内すずえ作品リスト(2p)収録。

幼い頃両親を亡くしたリリーは、幾度となく同じ夢を見る。それは、霧の中にそびえ立つ巨大な塔に引きずられる様にのぼり、黒い十字架の扉を開く……というもの。ある日、伯父家族と共にローゼンハイツの古城に向かう事になったリリー。そこで彼女が見たものは、夢と同じ塔のある城だった——。

白泉社文庫セレクション

テーマ 美内すずえ 特集

大阪生まれ。射手座のB型。高校2年の時「山の月と子だぬきと」でデビュー。 昭和 51 年(1976 年)より「花とゆめ」に掲載されている「ガラスの仮面」はアニメ化・舞台化されるなど幅広い人気を集めている。 ほかに「黒百合の系図」「妖鬼妃伝」「聖アリス帝国」 など多数。 読者をひきつけて離さない巧みなストーリーを展開する作風で熱狂的に支持されている。



黒百合の系図 美内すずえ傑作選8

収録作品:

黒百合の系図/日本列島一万年/みどりの仮面 ※巻末に美内すずえ作品リスト(2p)収録。

謎に満ちた母の突然の死――。葬儀の日、悲しみに沈む安希子に、母の 20 数年来の知人が問いかける。「黒百合の花が咲いたのですか……?」「黒百合」をキーワードに知られざる母の過去を求め、鬼姫谷へ向かう安希子。そこには、母の先祖・飛竜家にまつわる恐るべき血の伝説が待っていた!!



孔雀色のカナリア 美内すずえ傑作選10

収録作品:

孔雀色のカナリア/すばらしき遺産/ポーリュシカ・ポーレ/シャーロックホームズのひ孫の冒険

解説:石子順

※巻末に美内すずえ作品リスト(2p)収録。

幼い頃にきいた童話の記憶…孔雀を殺し、その優美な羽をまとって王になりすました。カナリアの話。水谷亜紀子は私生児として生まれ、左頬に残ったやけどの跡より大きな心の傷をもつ少女だった。母の最期の言葉で、自分には裕福な家庭に養女に出された双子の妹がいることを知る。不幸な境遇の我が身を恨み、恐ろしい計画を実行する彼女だが……。



はるかなる風と光(上) 美内すずえ傑作選12

収録作品·

はるかなる風と光(上) キング島の娘 ※巻末に美内すずえ作品リスト(2p)収録。

イギリス人で商人の父と南太平洋に浮かぶキング島の原住民・モリオ族の母との間に生まれたエマ。キング島で楽しい日々を送っていたが、敵対するガーテ族に命を狙われ、父の祖国イギリスでの度重なる逆境やモリオ族の地を引くことによる人々の蔑みにもめげず、自分の未来を切り開く少女の壮大な歴史ロマンストーリー。



赤い女神 美内すずえ傑作選14

収録作品:

赤い女神/ナポレオンと私/水色のマリー/ お嬢さんは原始人/ソフィの人形劇/たなばた/ エリザベスの太陽/ナオは光の中で/ルナの休日 解説: 石子 順

ヒフの赤い人間・赤色人の存在を証明するため、考古学の父と共に太平洋にあるリゾア島を探検しに向かった美也。探検隊一行は偶然迷い込んだ"リゾアの剣"と呼ばれる谷の洞穴の先で、ついに赤色人に遭遇する。そこは、不死身の女神が支配する赤色人たちの帝国だった……。



燃える虹 美内すずえ傑作選9

収録作品:

燃える虹/ジュリエッタの嵐/泥棒シンデレラ

解説:石子順

裕福な家庭で何不自由なく育った少女ドーナ。空にかかる虹を見て父は言った。「不幸な人間には美しい虹すら美しく見えないものなのだよ」その意味をまだわからず幸せの中にいたドーナの身に影が迫る。市長に立候補した父のライバル、金に困った貧乏貴族、主人を裏切るメイド。人々の恨みや妬みがついには両親を殺害する……。



バラ物語 美内すずえ傑作選 11

収録作品:

バラ物語/黄色い海賊船/エリカ風の中を行く/ エリカ赤いつむじ風/いとしの君ロミオは女

解説:石子順

バラ職人として対立関係にある両家の子女・アランとミレーヌは、親の反対をおしきって愛を育み、この世で最も美しいバラ "ビーナス"を誕生させた。そのビーナスを愛でる人々の優しさと勇気を、過去・現在・未来の3部オムニバス形式で綴る。



はるかなる風と光(下) 美内すずえ傑作選13

収録作品:

はるかなる風と光(下) クイーン・エマ

解説:石子順

イギリスを追われてフランスに渡りナポレオン・ボナパルトと運命的な出会いをしたエマ。故郷のキング島が文明が遅れていることで見下されている事を痛感したエマは、革命後のフランスを造りかえたナポレオンに教えを請う事を願い出るのだった。ナポレオンは昔の自分の姿をエマの情熱あふれる瞳の中に見い出した。そして、エマに夢をかなえるだけの非凡な才能があるかを見きわめるため、「帝王へのテスト」を課したのだった…。

